

第四十回 貴族院議事速記録第十七號

大正七年三月二十五日(月曜日)

午前十時五分開議

議事日程 第十七號 大正七年三月二十五日

午前十時開議

第一 地種變更免租年期ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第二 有價證券割賦販賣業法案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第三 狩獵法改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第四 臺灣銀行法中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第五 海軍ニ於テ海軍探炭所ノ石炭ノ買入ニ關スル法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第六 東京市區改正條例中改正法律案(政府提出、衆議院送付)

第一讀會ノ續(委員長報告)

京都市又ハ大阪市ノ市區改正ニ關シ東京市區改正條例及東京市區改正土地建物處分規則ヲ準用シ得ルノ法律案(政府提出、衆議院送付)

第七 大正四年度歲入歲出總決算、大正四年度各特別會計歲入歲出決算報告並決議案(三件)

第一讀會ノ續(委員長報告)

第八 郡制中改正法律案(衆議院提出)

第九 郡制中改正法律案(衆議院提出)

會 議(委員長報告)

第十 神祇尊崇ニ關スル建議案(伯爵柳原義光君外五名發議)

第一讀會ノ續(委員長報告)

○議長(公爵德川家達君) 是ヨリ諸般ノ報告ヲ致サセマス

〔河井書記官朗讀〕

去ル二十二日本院ニ於テ可決シタル左ノ衆議院提出案ハ即日裁可ヲ奏請シ又可決ノ旨ヲ衆議院ニ通知セリ

爆發物取締罰則中改正法律案

同日議員伯爵柳原義光君外五名ヨリ百二十四名ノ賛成ヲ以テ神祇尊崇ニ關スル建議案ヲ發議セリ

同日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

海軍ニ於テ海軍探炭所ノ石炭ノ買入ニ關スル法律案特別委員會

委員長 伯爵柳原 義光君 副委員長 男爵伊東義五郎君

東京市區改正條例中改正法律案外一件特別委員會

委員長 侯爵花山院 親家君 副委員長 子爵松平 乘長君

鑛業法中改正法律案特別委員會

委員長 公爵二條 基弘君 副委員長 和田彦次郎君

軍需工業動員法案特別委員會

委員長 伯爵寺島 誠一郎君 副委員長 男爵武井 守正君

同日特別委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

臺灣銀行法中改正法律案可決報告書

海軍ニ於テ海軍探炭所ノ石炭ノ買入ニ關スル法律案可決報告書

一昨二十三日特別委員會ニ於テ當選シタル正副委員長ノ氏名左ノ如シ

郡制中改正法律案特別委員會

委員長 服部 一三君 副委員長 子爵野宮 定殺君

同日委員長ヨリ左ノ報告書ヲ提出セリ

有價證券割賦販賣業法案可決報告書

地種變更免租年期ニ關スル法律案可決報告書

東京市區改正條例中改正法律案可決報告書

京都市又ハ大阪市ノ市區改正ニ關シ東京市區改正條例及東京市區改正土地建物處分規則ヲ準用シ得ルノ法律案可決報告書

狩獵法改正法律案可決報告書

郡制中改正法律案可決報告書

大正七年度歲入歲出總豫算追加案(第二號)、大正七年度歲入歲出總豫算追加案(第三號)、大正六年度歲入歲出總豫算追加案(第二號)、臨時軍事費豫算追加案(第二號)、大正七年度各特別會計歲入歲出豫算追加案(特第一號)、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第二號)、

大正七年度歲入歲出總豫算追加案(第四號)、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第三號)可決報告書

大正七年度歲入歲出總豫算追加案(第四號)、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第三號)可決報告書

大正七年度歲入歲出總豫算追加案(第四號)、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第三號)可決報告書

大正七年度歲入歲出總豫算追加案(第四號)、豫算外國庫ノ負擔トナルヘキ契約ヲ爲スヲ要スル件(追第三號)可決報告書

大正四年度歳入歳出總決算、大正四年度各特別會計歳入歳出決算審査報告書
請願委員會特別報告第七號

○議長(公爵徳川家達君) 是ヨリ本日ノ會議ヲ開キマス、日程第一、地種變更免租年期ニ關スル法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

〔左ノ報告書ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノタメ茲ニ載録ス以下之ニ做フ〕
地種變更免租年期ニ關スル法律案
右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十三日

右特別委員長

伯爵島津 忠麿

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔仁尾惟茂君演壇ニ登ル〕

○仁尾惟茂君 地種變更免租年期ニ關シマスル法律案ノ委員會ニ於キマスル所ノ結果ヲ御報告申上ゲマス、本案ハ北海道ノ土地ニ對シマシテ各種法規ニ於テ免租年期ヲ與ヘアルモノノ中、之ニ開墾ヲナシ若ハ開墾ニ等シキ勞費ヲ加ヘタルモノニ對シマシテ、特ニ免租年期ヲ與ヘ以テ北海道土地開發ノ獎勵ヲナスノ意ニ出デタル法案デアリマシテ、此意味ニ於キマシテ最モ明瞭ナル法案デアリマス、而カイタシマシテ此法案ニ付キマシテハ、調査上種々法規ノ關係等ヲ保チマシテ、第一地租條例ヲ初メ明治八年北海道開拓使布達ノ山林荒蕪地拂下規則、其他北海道土地拂下規則又ハ北海道國有未開地處分規則、又ハ屯田給與規則、又舊土人ノ保護法等種々ノ法案ニ跨リマシテ、又之ガ實地ニ於キマシテモ前述ノ法案等ニ援引イタシマスルガ爲ニ、種々ノ狀況ヲ現ハシマシテ次第デゴザイマス、付キマシテハ是ガ土地ノ來歴、地種ノ區別、又法案ニアリマスル所ノ事業ノ成功ノ定メアルモノト、及ヒ定メナキモノトノ區別、又之ニ對シマシテ免租年期ノ付ケ方、又此年期ノ起算點、又此年期ノ權衡等ニ付キマシテ種々質問ヲ重ネ、又政府ニ於キマシテモ之ガ答辯ニ付キマシテハ仔細ニ之ヲ努メマシテ、及ブベクダケ調査ヲ致シタ積リデアリマスル、付キマシテハ此質問應答等ノコトヲ一々申上ゲタイト存ジマスルガ、速記デ

御高覽ヲ下サル通り隨分込入ッテ居リマシテ甚ダ煩雜ニ互リマスル虞モゴザイマスルカラ、是ハ御疑點ノ點ニ對シテ御答ヘ申スルコトニ致シタイト考ヘマス、ドウカサウ云フコトニ願ヒタウゴザイマス、要シマスルニ本案ハ北海道ノ土地ニ對シテ特殊ノ免租年期ヲ與ヘ、サウシテ北海道ノ土地開發ヲ獎勵スルノ意ニ出デマシタモノデアリマス、適當ナル法案ト認メマス、又之ニ對シマシテハ衆議院ノ修正モゴザイマスルガ、是モ敢テ妨ゲナキモノト認メマス、デ委員會ニ於キマシテハ右ノ理由ヲ以チマシテ全會一致ヲ以テ可決イシマシテゴザイマス、此段御報告申上ゲマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○仁尾惟茂君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○男爵高木兼寛君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部ヲ問題ニ供シマス……全部原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○仁尾惟茂君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○男爵高木兼寛君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス……第二讀會決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシ〕ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第二、有價證券割賦販賣業法案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

有價證券割賦販賣業法案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十三日

右特別委員長

子爵稻垣 太祥

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵稻垣太祥君演壇ニ登ル〕

○子爵稻垣太祥君 御報告ヲ致シマス、此案ハ前後三回委員會ヲ開キマシテゴザイマス、何分弊害ノ多イ事柄ヲ取締ルノデゴザイマスカラ、随分立入ッテ質問モ澤山出マシテゴザイマス、ソレ故ニ速記ヲ止メマシテ懇談會ニ致シマシテ、ソレカラ随分質問モゴザイマシタ、之ヲ悉ク申上ゲルノハ甚ダ時間ヲ費スコトデゴザイマスカラ、重ナル點ヲ一二申上ゲマスレバ、權利移轉ノ場合、之ヲ省令ニ託スルノハ如何デアアルカト云フ、例ヘテ言ヘバ百圓券ノ約束ニ付テ二十五圓ノ拂込ヲナシ、之ヲ最初ニ權利ヲ移轉スル約束モアルダラウシ、又最後ニ移轉スルト云フ場合モアラウシ、中程ニ移轉スルト云フヤウナ場合モアルデアラウ、ソレデ是等ノ權利ヲ移轉スルト云フヤウナコトニ付テ、是ハ一ツ省令ニ託スルト云フコトハ如何デアアラウカト云フト、是等ノ政府ノ答辯ハ是ハ約款ノ方ニ據ルノデアアルト云フ答辯デアリマシタ、其外或ハ富籤ノヤウナ随分コトニナルヤウナ弊害ガアルガ、ソレ等ノコトハ臨時又已ムヲ得ヌ場合ハ省令ヲ出スト云フコトガアルカモ知レヌ、斯ウ云フヤウナコトデアリマス、ソレカラ餘リ期限ノ長イノハ弊害ガ多クナル、ソレデ之ニ對スル答辯ハ勸業債券ノ十圓券ノ如クニ成ルベク一年以内勸業債券ノ十圓券ノ如キハ成ルベク一年以内、百圓公債ノ如キハ五年以内ト云フ位ガ適當デアラウカト云フコトデアリマス、尙ホ今少シ短イガ宜カラウ三年位トカ云フ質問モアリマシタリ、三年乃至五年ト云フヤウナ質問モアリマシタ次第デアリマス、ソレカラ唯今ノヤウナ拂込ヲ致シタ後ニ、賣主ガ倒産ヲ致シタ場合トカ、或ハ又第一回ニ拂込ヲシテ而シテ買主ノ方ガ倒産ヲシタ場合ハドウデアアルカト云フ質問モアリマシタ、是等ハ優先權ヲ與ヘルト云フモノデアアルカ、

何シロ法律ニ明文ヲ表ハシテ置ク必要ハナカラウカト云フ質問ガアリマシタ、之ニ對シテ政府ノ答辯ハ、ソレ等ハ銀行預金ヲシタ場合ニハ其預金ハ銀行ガ倒産シタ場合ニハ、其時ニ請求ガ出來ルト云ヤウナコトデアリマシタ、何レニシテモ此案ニ付テハ、政府モ未ダ十分トハ認メテ居ラナイヤウデアリマス、ソレデ併ナガラズノ如キ會期切迫ノ場合デハ此案ニ大斧鉞ヲ加ヘルト、最モ今日必要ナル重要問題ガ輻湊シテ居ルノデアアルカラシテ、ソレ等ノ邪魔ニモナルノデアアル、又一院ニ於テ通過シテ來タ場合ニハ、一院ニ於テハ之ヲ重ンズルト云フコトハ當然デアアルカラシテ、先ヅ此場合ハ此儘可決シテ置イテ、尙ホ將來實地ニ徴シテ、不備ノ點ガ表ハレタナラバ、無論修正ヲ加ヘ、又政府ノ方デモ修正スルト云フ趣意ヲ以チマシテ、此案ヲ可決イタシマシタ次第デゴザイマス、此段ヲ御報告イタシマス

〔副議長侯爵黒田長成君議長席ニ著ク〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 本案ノ第二讀會ヲ開クベキヤ否ヤノ決ヲ採リマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(侯爵黒田長成君) 過半数ト認メマス

○子爵稻垣太祥君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵高木兼寛君 賛成

○子爵青木信光君 賛成

○副議長(侯爵黒田長成君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部ノ問題ニ供シ

マス……原案通りデ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○子爵稻垣太祥君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○子爵青木信光君 賛成

○副議長(侯爵黒田長成君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス……第二讀會ノ決議
通りデ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 日程第三、狩獵法改正法律案、政府提出、衆議
院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

狩獵法改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十三日

右特別委員長

子爵青山 幸宜

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔子爵青山幸宜君演壇ニ登ル〕

○子爵青山幸宜君 委員會ノ經過竝ニ結果ヲ簡單ニ御報告申上ゲマス、委員
會ハ三回開キマシタ、先ヅ正副委員長ノ互選ヲ致シマシテ引續イテ開キマシ
テ、本案大體ニ付キマシテ、政府委員ヨリ説明ヲ致シマシテ、逐條ニ移リマ
シテ、各條ニ付テ質問應答ガゴザイマシタ、此質問ノ條項ニ付キマシテハ、
第一ニ、委員中ニ殊ニ狩獵ニ經驗ノアラレル諸君カラ熱心ニ周密ニ御質問ガ
ゴザイマシタガ、ソレ等ヲ一々此處デ申上ゲルコトハ煩雜ニ互リマスカラ、
是ハ省略ヲ致シマス、採決ニ移リマシタ所ガ、何等異議ナク全會一致ヲ以テ
マシテ可決イタシマシタ次第ゴザイマス、此法律案ノ大體ノ理由ヲ申上ゲ
マス筈デゴザイマスガ、先キニ農商務大臣ヨリ提出ノ理由ヲ述べラレマシタ
シ、既ニ諸君ノ御承知ノコトデゴザイマスカラ、是亦省略ヲ致シテ申上ゲマ
セス、何卒委員會ノ決議通り速ニ可決アラムコトヲ希望イタシマス、本案ニ
對シマシテ御質問等ガゴザイマシタラバ、幸ニ農商務大臣政府委員モ出席サ
レテ居リマスカラ、ドウゾ御質問ヲ願ヒタイ

○男爵石黒忠恵君 チョット質問イタシマスガ、十一條……十五條ニ鳥獸トゴ
ザイマスノハ、是ハ第一條ニ依リテ定メラレマシタル鳥獸ニ限リマスノデゴ

ザイマスカ、チョット質問イタシテ置キマス

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 唯今石黒男爵ヨリノ御尋ニ對シマシテ御答ヲ申上ゲ
マス、唯今御尋ネノ條項ハ十一條竝ニ十二條ニ互ツタコトデゴザイマセウカ、
尙ホモウ一應伺ヒマス

○男爵石黒忠恵君 本員ノ御尋イタシマシタノハ、今此處デ案ヲ見マシテ氣
ガ付キマシタノデアリマスガ、此十五條ノ「爆發物、劇藥、毒藥拮銃又ハ危
險ナル畏若ハ陥穿ヲ使用シテ鳥獸ヲ捕獲スルコトヲ得ス」ト云フ此鳥獸ナル
モノハ、一條ニ斯ウ云フコトガゴザイマス、「狩獵鳥獸以外ノ鳥獸ハ之ヲ捕獲
スルコトヲ得ス」狩獵鳥獸ノ種類ハ主務大臣之ヲ定ム」トゴザイマシテ、此
主務大臣ノ定メマシタ鳥獸ヲ指スモノデゴザイマセウカ、或ハ一般ノ鳥獸ヲ
申スノデゴザイマセウカト云フコトヲ伺ツタノデアリマス

○政府委員(道家齊君) 御答イタシマス、十五條ノ鳥獸ハ是ハ一般ノ鳥獸ヲ
申シテ居リマス、即チ野生鳥獸一般ノモノデアリマス、第一條ニ掲ゲテアリ
マスノハ、所謂狩獵鳥獸保護鳥獸ト兩方ニ互ツタコトヲ規定シタノデアリマ
スガ、十五條ハ一般野生鳥獸ノコトヲ指シテ居ル次第デゴザイマス

○男爵石黒忠恵君 サウ致シマスト、是ガ一般ノ鳥獸ヲ指シテアルト致シ
マスルト、或ハ學術用ニ供シマシタリ、或ハ作物ニ有害ナル鳥獸ヲモ含シデ
居ルト思ヒマスガ、如何デアリマスカ、ソレヲ伺ツテ見タイ

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 御答へ申上ゲマス、第十二條ニ例外ヲ設ケマシタノ
ハ、此ニ規定シテアリマス通りニ、學術研究、或ハ有害鳥獸驅除其他ノ特別
ノ理由ニ依ツテ之ヲ捕獲イタシマス必要ノアルトキニ於キマシテハ、農商務大
臣若クハ地方長官ノ許可ヲ得テ之ヲ捕獲スルコトヲ得ル、斯ウ云フ次第ナ
デゴザイマス、故ニ一般ニ此十五條ノ所ハ危險ノ防止ヲ致シマスルノガ趣意
デゴザイマス、危險ノ方法ヲ以テ捕獲イタシマスルコトハ即チ危險ガアリマ
スル故ニ、十五條ハ一般ニ左様ナ場合ヲ禁止イタシマシタ、十二條ハ即チ必
要ノ場合ニ於キマシテハ兎ニ角保護鳥獸竝ニ狩獵鳥獸ヲ問ハズニ十二條ノ規
定ニ該當シマスル場合ハ、特別ノ許可ヲ得テ其捕獲ヲ許ス、斯ウ云フコトニ相
成ツテ居ルノデゴザイマス

○男爵石黒忠恵君 サウ致シマスト十二條ノ學術研究又ハ有害鳥獸驅除ノ

爲其他特別ノ事由ニ因リ主務大臣又ハ地方長官ノ許可ヲ受ケル、斯ウ致シマスルト、學術研究ノ爲ニ或ル小サナ動物ヲ捕獲ヲ致シマスルニハ、小サイノデモ、大キイノデモ宜シウゴザイマスガ、一々是ハドウ云フ手續デ主務大臣若クハ地方長官ノ許可ヲ受ケルノデゴザイマスカ、或ル學者ガ此學術研究ノ爲ニ捕リマスノニモ、一々は許可ヲ得ナケレバナラヌモノデゴザイマセウカ、或ハ専門ノ學者ガ、其學者タルト共ニ之ヲ許可ヲ受ケヌデモ捕レマスモノデゴザイマセウカ、是ハ學校ノ教育ニ取ツテ不自由ノコトガ出來ヤシナイカ、ソレ等ハ差支ナイ譯デアリマスカ

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

○政府委員(道家齊君) 御答へ申上ゲマス、是ハ御承知ノ通り現行ガ即チ斯ノ如ク大體ニナツテ居リマス、又學者ガ研究ノ爲ニ捕獲ヲ要シマストキハ矢張り地方長官ナリ若クハ農商務大臣ニ其許可ヲ得ル手續ト致シマシテハ、其理由ヲ掲ゲマシテ、サウシテ許可ヲ一々得ルト云フコトニ相成ツテ居ルノデ、是ハ現行ガ既ニ斯様ニナツテ居ルノデ、又學者ナルガ故ニ許可ナクシテ宜シイカト云フ御尋ノヤウデアリマスガ、ソレハ學者ニ致シマシテモ、矢張り此手續ハ要スルコトノ必要ヲ認メテ居ルノデゴザイマス

○男爵石黒忠恵君 サウ致シマスルト、學術研究ノ爲ニ鼠ヲ捕ルト云フヤウナモノハ今マデハ主務大臣ガ許可ニナツテ捕ツテ居ルノデゴザイマスカ

〔政府委員道家齊君演壇ニ登ル〕

- 政府委員(道家齊君) 其通りデゴザイマス
- 子爵伊集院兼知君 本員ハ本案ニ對シマシテ讀會省略ノ動議ヲ提出イタシマス
- 子爵西大路吉光君 賛成
- 子爵八條隆正君 賛成
- 子爵松平乘長君 賛成
- 子爵伊東祐弘君 賛成
- 子爵片桐貞央君 賛成
- 子爵本多忠鋒君 賛成
- 子爵冷泉爲勇君 賛成
- 江木千之君 賛成
- 男爵高木兼寛君 賛成

○男爵藤井包總君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者多シ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 讀會省略ノ動議ハ定規ノ賛成者ガゴザイマシタ、讀會省略ヲ可トスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多数

○副議長(侯爵黒田長成君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略セラレマシタ……原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 日程第四、臺灣銀行法中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

臺灣銀行法中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十二日

右特別委員長

伯爵正親町實正

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵正親町實正君演壇ニ登ル〕

○伯爵正親町實正君 本案ノ委員會ニ於キマス經過竝ニ結果ニ付テ御報告申上ゲマス、本委員會ハ兩回開キマシタガ、一回ハ正副委員長ノ選舉ニ了リマシテ、二回ニ於テ慎重ニ審議ヲ盡シタノデゴザイマス、本案改正ノ中ノ最モ重ナル點ハ保證準備ノ擴張デゴザイマス、現在ノ保證準備ニ一千萬圓増シマシテ二千萬圓ニ致シタイト云フノガ此案ノ重ナル點デゴザイマス、臺灣銀行ハ段々業務ノ發展ヲ致シテ、殊ニ近年ハ長足ノ進歩ヲ以テ發展ヲ致シ、其上海支、南洋等ニモ業務ノ擴張ヲ致シマシテ、其結果ト致シマシテ頗ル良好ノ状態ヲ呈シテ居リマス、尙ホ將來ニ於キマシテモ、戦後ノ經營トシテ南支南洋方面ヘモ十分ニ手ヲ擴メテ業務ノ發展ヲ圖リタイ、而シテ戦後ノ經營ニ任ジタイト云フノデゴザイマスルガ、サウ云フ場合ニ於キマシテハ、益、此資金ノ需用ヲ來ス譯デゴザイマス、然ルニ尙ホ島内ノ産業ニ於キマシテモ、段々發展ヲ致シテ資金ノ供給ヲ求メル譯デゴザイマス、然ルニ今日此四十二年ニ

一千萬圓ノ制限發行ヲ限定サレタ以來、年々多少ノ制限外發行モ見タノデゴザイマスルガ、ソレハ一進一退デ格別ノコトモゴザイマセナシタガ、大正五年末以來ハ此制限外發行ガ斷エズ要スルヤウニナリマシテ、年々數百萬圓ノ制限外發行ヲ見ル有様デアリマス、大正六年度末ノ殘高ニ於キマシテ保證準備ニ屬スル發行高ガ千六百萬圓餘ニナリマシタ、ソレ故制限外ガ六百餘萬圓ニナッテ居ルト云フ有様デゴザイマス、此趨勢ヲ以テ推測リマスレバ數年ナラズシテ一千萬圓ニモ達シヤウト云フ有様デゴザイマス、依ッテ此度尙ホ一千萬圓増シマシテ此需用ニ應ジタイト云フノガ本案ノ最モ重ナル點デゴザイマス、其他ハ第五條ノ「地金銀ノ賣買」ノ下ニ「貨幣ノ交換」ト云フコトガゴザイマス、或ハ又此末項ニ臺灣銀行ハ是マデ金融資金ノ運用上國債證券其他二三ノ債券ヲ買入ル、コトヲ得ルト云フコトニナッテ居リマスルガ、併ナガラ近來段段他ニ基礎ノ確實ナル所ノ會社モ出來マスルカラ、彼我ノ金融上主務大臣ノ認可ヲ得タ以上ハ、今日限定シタル外ノ會社ノ有價證券モ買入ル、コトガ出來ルト云フ途ヲ開カレタノデアリマス、其次ノ第五條ノ二ニ於キマシテ、公共團體若クハ產業組合等ニ無擔保貸付ヲスル、是モ是マデ臺灣ニモ公共團體產業組合等モゴザイマスルガ、誠ニ組織モ不完全デ基礎モ不確實デアリマシタガ、近來是等ノ基礎モ段々鞏固ニナリ、監督モ行届クヤウニナリマシタニ付テハ、是等ノ金融ニ付テハ内地同様無擔保貸金ヲ開ク、斯ウ云フコトデアリマス、ソレカラ第六條ニハ、法律ニ限定シテゴザイマス業務ノ外ハ一切事務ヲ營ムコトガ出來スト云フコトニナッテ居リマスガ、然ルニ、前申上ゲマス如ク、南支若クハ南洋等海外ニ業務ヲ發展ヲ圖リマスル上ハ、今日此限定サレタル所ノ業務ノ範圍ニ於テハ、誠ニ不便ヲ生ズル場合ガゴザイマスカラ、其場合ニ於テハ矢張り主務大臣ノ認可ヲ得タナラバ、他ノ業務モ營ンデモ宜イト云フ修正デゴザイマス、修正ノ大體ハソレダケデゴザイマシテ、之ニ對シテ種々質問モゴザイマシタ、當局者ノ答辯モゴザイマシタガ、ソレハマア大體略シマス、終ニ臨ンデ一二ノ委員ヨリ此案ニ對スル希望ガゴザイマシタ、或ル一人ノ希望ハ、本案ハ可決イタシテ差支ナイガ、併ナガラ此銀行券ノ發行増加ト云フコトニナリマスルト云フト、此銀行ノ責任ト云フモノガ益、重キヲ加ヘテ來ル、而シテ此保證準備ノ中ニハ商業手形モ這入ッテ居ルコトデアルカラシテ、現在ノ如キ經濟界ノ順調ノ時ニ於テハ敢テ妨ゲモノナイカモ知ラスガ、若シ將來戰後ニ於キマシテハ、此經濟界ニ如何ナル變動ヲ來スカモ計リ難イ、然ルニ此法

律ハ矢張り依然トシテ存シテ居ル譯デアルカラ、其時分ニハ大ニ考慮ヲ要スルコトト思フ、故ニ將來銀行ノ基礎ヲ鞏固ナラシムルニハ、實力ヲ養フニ如クハナイノデアアル、ソレ故ニ將來適當ノ時期ニ於テ相當ノ増資アラムコトヲ希望スルノデアアル、斯ウ云フ希望デゴザイマシタ、是ニハ委員ノ中ニハ段々贊成モゴザイマシテ、尙ホ當局ノ所見ハ如何ト云フコトデアリマシタ、ソコデ大藏大臣ノ答ニハ、當局ニ於テモ其感ヲ齊シウスル譯デアアル、故ニ將來適當ノ時期ニ於テ相當ノ増資ヲ爲スト云フコトハ考慮ヲ致シテ置カウ、斯ウ云フ答デゴザイマシタ、ソレカラ又、今一人ノ委員ヨリ希望ガゴザイマシタ、ソレハ此希望條件トシテ朗讀サレマシタニ依ッテ、一應朗讀イタシテ御紹介ヲ申シマス、ソレハ「臺灣銀行ハ時勢ノ進運ニ伴ヒ内地間ノ連絡ニ資シ南洋及南支那ニ發展スルハ素ヨリ望ム所ナレドモ其資金ノ運用ハ動モスレバ其本源タル臺灣ニ粗ニシテ外部ニ急ナルノ傾キアリ本員ハ本法ヲ可決スルト同時ニ臺灣銀行ハ臺灣ノ金融及金利ニ付キ尙ホ一層ノ注意ヲ拂ハレンコトヲ望ム」ス様ナ希望ガゴザイマシタ、是ハ自分一己ノ希望デアルト云フコトヲ附ケ加ヘラレマシテゴザイマシタ、大體斯様ナコトデゴザイマシタガ、尙ホ討論ニ移リマシテ採決ヲ致シマシタ結果、全會一致ヲ以テ本案ヲ可決イタスト云フコトニナリマシタ、此段御報告イタシマス

○副議長(侯爵黑田長成君) 本案ノ第二讀會ヲ開クヤ否ヤノ決ヲ採リマス、本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(侯爵黑田長成君) 過半数ト認メマス

○伯爵正親町實正君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望シマス

○子爵青木信光君 贊成

○副議長(侯爵黑田長成君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセスカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○副議長(侯爵黑田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黑田長成君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ全部ヲ問題ニ供シマス

……原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○伯爵正親町實正君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵高木兼寛君 賛成

○副議長(侯爵黒田長成君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス……第二讀會ノ決議
通リテ御異議ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 日程第五、海軍ニ於テ海軍採炭所ノ石炭ノ買入
ニ關スル法律案政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

海軍ニ於テ海軍採炭所ノ石炭ノ買入ニ關スル法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十二日

右特別委員長

伯爵柳原 義光

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔伯爵柳原義光君演壇ニ登ル〕

○伯爵柳原義光君 唯今議題ニナツテ居リマスル法律案ノ委員會ノ經過竝ニ
結果ヲ簡單ニ御報告申シマス、此委員會ハ去ル二十二日午後ニ開キマシテ、
正副委員長ノ選舉ヲ行ヒ、引續イテ會議ヲ開キマシタ、極メテ簡單ナル數箇
ノ質問ガゴザイマシテ、政府委員ガ之ニ答ヘラレタダケゴザイマシテ、極
メテ内容ハ簡單ナモノデアリマスルガ故ニ、會議ノ時間モ約三十分位デ直チ
ニ全會一致ヲ以テ可決ヲ致シタ次第ゴザイマス、此案ハ御存ジノ通り海軍
採炭所ト云フモノハ明治四十年ヨリ特別會計ニナツテ居ルモノデゴザイマシ
テ、其運轉資本トシテ十萬圓ヲ持ッテ居ルノデアリマス、然ル所其後採炭ノ
業務ガ段々發達イタシマシテ、其經費ニ於キマシテモ、今日ハ當初ノ費額カ
ラ見マスルト、約三倍以上ニモ上ッテ居ルヤウナ事情デゴザイマスルガ故ニ、

此運轉資本ノ十萬圓デ之ヲ經理イタシテ行クト云フコトハ頗ル困難ニナツテ
居ルノデアリマス、故ニ海軍ガ採炭所ヨリ買ヒマスル所ノ其代金ノ前拂ヲ致
スト云フコトニナリマスレバ、其經理ノ方法ガ極メテ圓滑ニナリマスルカラ、
其途ヲ開キタイト云フノガ、政府ガ本案ヲ提出セラレタル所ノ精神ナノデゴ
ザイマス、前申ス如ク全會一致ヲ以テ委員會ハ可決イタシタ次第ゴザイマ
ス、尙ホ唯今申述ベマスル如ク極メテ此案ハ簡單明白ナ案デゴザイマスルカ
ラ、讀會省略ヲ以テ可決アラムコトヲ切ニ希望イタス次第デアリマス

○男爵伊東義五郎君 讀會省略ニ賛成

○伯爵吉井幸藏君 賛成

○男爵高木兼寛君 賛成

○淺田徳則君 賛成

○田中源太郎君 賛成

○子爵京極高備君 賛成

○伯爵正親町實正君 賛成

○鈴木總兵衛君 賛成

○子爵八條隆正君 賛成

○子爵野村益三君 賛成

〔其他「賛成」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 讀會省略ノ動議ニハ定規ノ賛成ガゴザイマシ
タ、讀會省略ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○副議長(侯爵黒田長成君) 三分ノ二以上ト認メマス、讀會ハ省略セラレマ
シタ……原案ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

○副議長(侯爵黒田長成君) 諸君ニ御諮リヲ致シマスガ日程第六、第七ハ合
セテ委員長ノ報告ヲ煩ハシ且ツ一括シテ問題ニ供シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○副議長(侯爵黒田長成君) 御異議ナイト認メマス

貴族院議事速記録第十七號

大正七年三月二十五日

海軍ニ於テ海軍採炭所ノ石炭ノ買入ニ關スル法律案 第一讀會ノ續 確定議

三二一

○副議長(侯爵黒田長成君) 第六、東京市區改正條例中改正法律案、政府提出、衆議院送付、第七、京都市又ハ大阪市ノ市區改正ニ關シ東京市區改正條例及東京市區改正土地建物處分規則ヲ準用シ得ルノ法律案、政府提出、衆議院送付、第一讀會ノ續、委員長報告

東京市區改正條例中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十三日

右特別委員長

侯爵花山院 親家

貴族院議長公爵徳川家達殿

京都市又ハ大阪市ノ市區改正ニ關シ東京市區改正條例及東京市區改正土地建物處分規則ヲ準用シ得ルノ法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十三日

右特別委員長

侯爵花山院 親家

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔侯爵花山院親家君演壇ニ登ル〕

○侯爵花山院親家君 東京市區改正條例中改正法律案外一件ノ委員會ノ經過竝ニ結果ヲ御報告ヲ申上ゲマス、此委員會ハ二回開會イタシマシテ、政府當局者ヨリモ詳細ナル御説明ガアリマシタ、此改正案ノ趣旨ヲ申上ゲマスレバ從來東京市ノ市區改正ノ設計及其事業ハ東京市内ノミニ限ラレテ居ッタノデゴザイマス、然ルニ近來東京、京都、大阪ノ大都市ニ於キマシテハ人口著シク増加ヲ來シマシテ、又市街ハ急激ナル膨脹ヲナシツ、アル有様デアアルノデゴザイマス、從ッテ大都市竝ニ之ニ接續シタル所ノ町村ト連絡ヲ計リマシテ或ル統一ヲナシ、サウシテ相互ノ利益ヲ増進セシメタイ、即チ道路ノコトデアルトカ、或ハ上水下水デアルトカ、或ハ病院公園ノ如キ事業ニ對シマシテ、其附近ノ町村ニモ此計畫ヲ及ボサシムルト云フコトデアリマス、尙ホ是ハ單リ東京市ノミナラズ、京都市或ハ大阪市ノ市區改正ニ當リマシテモ、此法律案ヲ適用セシメタイ、斯ウ云フノデゴザイマス

〔議長公爵徳川家達君議長席ニ復ス〕

委員會ニ於キマシテハ御質問モゴザイマシテ、段々政府委員ト應答ヲ重ネタノデゴザイマス、今其質問ノ重モナルモノヲ二三申上ゲマス、衆議院ニ於テ此日程第七ノ分ニ修正ヲ加ヘラレタノデゴザイマス、此内務大臣ニ於テ指定シタル市ト云フ其市ハドノ位マデノ範圍ノ市デアルカ、斯ウ云フ御質問ガアリマシタ、之ニ對シテ政府ハ凡ソ人口三十萬人以上ノ市ニ止メテ、此改正案ノ目的トシテ餘リ小サイ市ニハ之ヲ及ボサナイ、斯ウ云フ答デゴザイマシタ、又市區改正ヲナスニ當リマシテ、其接續町村ガ費用ヲ負擔スルト云フトガ非常ニ困難ナ町村ガアリハセヌカ、斯ウ云フ質問デゴザイマシタ、之ニ對シテハ程度問題デアッテ、且ツ關係町村ノ意見モ聽キ又其組織ノ中ニモ是等ノ人ヲ加ヘルノデアアルカラ左程心配ハナイモノト信ズル、斯ウ云フ答デゴザイマシタ、ソレカラ市區改正委員會ノ地方ノ組織ハドウ云フ風ニナサレルカト云フ質問ニ對シマシテハ、從來東京市ノ市區改正委員會ト同ジヤウナ組織ニシテ、サウシテ、其大綱ハ東京ニ於テ議定ラシ細目ニ涉ッテハ常議委員ト云フモノヲ置イテ是ガ熟議ヲスルト云フ考ヲ有ッテ居ル、斯ウ云フ御答デゴザイマシタ、又委員外ノ一人ノ方ヨリ御質問ガゴザイマシテ、是ハ東京市區改正土地建物處分規則ハ憲法發布前ノ法律デアッテ誠ニ時代ニ適應シテ居ラヌ、且ツ市區改正ニ當ッテ土地ヲ處分スル場合ニハ土地收用法ニ據ラズシテ其賠償ハ同ジ系統ノ人デアアル内務大臣ノ裁定ヲ仰グト云フト云フ御答デゴザイマシタ、如何ナモノデアアルカ、將來之ニ付テ御改正ノ御意思ハナイノデアアルカ、斯ウ云フ質問ガゴザイマシタ、之ニ付キマシテハ政府委員ヨリ市區改正ノ事業ト云フモノハ敏活且ツ迅速ニ行ハナケレバナラヌモノデアアルカラシテ、或ハ審査ヲ要スルノデアアル、且ツ此法律發布以來既ニ三十年ニナルケレドモ左シタル齟齬モナクシテ過ギ來ッタノデアアルカラ、今ノ所デハ差支ナイモノト認メル、斯ウ云フコトデゴザイマシタ、尙ホ將來ニ於テ土地經營法案ト云フヤウナモノデモ作ッテ是等ノコトモ處理シタイト云フ考ハ有ッテ居ル、斯ウ云フ御答辯デゴザイマシタ、委員會ニ於キマシテハ全會一致ヲ以テ可決スベキモノデアルト議了シタ次第デアリマス、此段御報告申上ゲマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クベシトスル諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○男爵石黒忠愼君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○男爵高木兼寛君 賛成

○子爵松平乘長君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開クベシトスル動議ニ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイモノト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開キマス、兩案全部ヲ問題ニ供シマス……兩案全部原案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○男爵石黒忠愼君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ望ミマス

○伯爵柳原義光君 賛成

〔「其他」賛成」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ兩案ノ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 第三讀會ヲ開キマス……兩案トモ第二讀會ノ決議通リテ御異存アリマセヌカ

〔「異議ナシ」ト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第八、大正四年度歳入歳出總決算、大正四年度各特別會計歳入歳出決算報告並決議案(三件)會議、委員長報告

大正四年度歳入歳出總決算並大正四年度各特別會計歳入歳出決算及既往年度検査未確定金額ノ検査確定シタルモノヲ審査スルニ

第一

大正四年度各特別會計歳入歳出決算文部省所管學校及圖書館歳入經常部第一款學校及圖書館第三項諸收入中東京美術學校ニ於テ收入ニ至ラサル件

同上歳出經常部第一款學校及圖書館第二項校館費中東京美術學校ノ支出ニ係ルモノ二件及歳出臨時部第一款設備費第一項器具機械圖書及標本費中同校ノ支出ニ係ル件

製鐵所ニ於テ船舶ノ保管ニ關シ料金ノ協定宜シキヲ得サル件

右ハ別紙決議案ノ通トス

第二

大正四年度各特別會計歳入歳出決算内務省所管朝鮮總督府歳出臨時部第九款鐵道建設及改良費第二項改良費中朝鮮總督府鐵道局ノ支出ニ係ル件

大正四年度各特別會計歳入歳出決算内務省所管臺灣總督府歳出臨時部第一款特別事業費第一項水利事業費中臺灣總督府土木局ノ支出ニ係ル件

大正四年度各特別會計歳入歳出決算内務省所管臺灣官設鐵道用品資金歳出第一款鐵道用品費第一項鐵道用品費中臺灣總督府鐵道部ノ支出ニ係ル件

大正四年度各特別會計歳入歳出決算大藏省所管帝國鐵道資本勘定歳出第一款鐵道建設及改良費第一項建設費中鐵道院ノ支出ニ係ル件

大正四年度各特別會計歳入歳出決算農商務省所管製鐵所歳出第一款製鐵所作業費第三項材料素品費中製鐵所ノ支出ニ係ル件

大正三年度各特別會計歳入歳出決算内務省所管臺灣總督府歳出臨時部第一款特別事業費第一項水利事業費中臺灣總督府土木局ノ支出ニ係ル件及同府阿緞廳ノ支出ニ係ル件

大正三年度各特別會計歳入歳出決算大藏省所管帝國鐵道資本勘定歳出第一款鐵道建設及改良費第一項建設費中鐵道院ノ支出ニ係ル件

大正三年度各特別會計歳入歳出決算文部省所管東北帝國大學歳出經常部第一款東北帝國大學第二項校費中東北帝國大學ノ支出ニ係ル件

右ハ政府ノ措置穩當ヲ闕クモノト認ム

第三

大正四年度歲入歲出總決算歲入經常部第一款租稅第二項所得稅第三項營業稅第六項鑛業稅、第四款雜收入第一項免許及手数料第三項辨償及違約金、第五項雜入中小樽稅務署ニ於テ收入濟額ニ編入セサリシモノ七件、第一款租稅第二項所得稅中神田橋稅務署、函館稅務署、北稅務署及橫濱稅務署ニ於テ徵收不足ニ屬スルモノ四件、伊丹稅務署、福岡稅務署、神田橋稅務署、廣島稅務署、姫路稅務署、山形稅務署及高松稅務署ニ於テ徵收過ニ屬スルモノ七件、同上第二項所得稅、第三項營業稅、第四款雜收入第一項免許及手数料中橫濱稅務署ニ於テ收入濟額ニ編入セサリシモノ三件、第一款租稅第三項營業稅中丸龜外十一稅務署、德島稅務署、長崎稅務署、函館稅務署、沼津稅務署、神田橋稅務署、佐賀稅務署ニ於テ徵收不足ニ屬スルモノ七件、神田橋稅務署、京橋稅務署ニ於テ徵收過ニ屬スルモノ三件、同上第八項酒稅中鹿兒島稅務署ニ於テ不納缺損トナリタルモノ二件

大正四年度歲入歲出總決算歲出經常部內務省所管第七款北海道廳第二項廳費中北海道廳釧路支廳ノ支出ニ係ル件

大正四年度歲入歲出總決算歲出經常部大藏省所管第十五款諸拂戻及缺損補填金第一項諸拂戻金中名古屋稅務監督局ノ支出ニ係ル件

大正四年度歲入歲出總決算歲出經常部海軍省所管第二款軍事費第八項造船造兵及修理費中海軍造兵廠ノ支出ニ係ル件

大正四年度歲入歲出總決算歲出臨時部內務省所管第二款治水事業費第二項河川費中內務省東京土木出張所ノ支出ニ係ル件

大正四年度歲入歲出總決算歲出臨時部農商務省所管第四款國有林野經營費第二項事業費中東京大林區署ノ支出ニ係ル件

大正四年度各特別會計歲入歲出決算內務省所管朝鮮總督府歲出經常部第十一款遞信費第三項海軍費中朝鮮總督府遞信局ノ支出ニ係ル件

大正四年度各特別會計歲入歲出決算內務省所管樺太廳歲出經常部第二款樺太廳第六項現業費中樺太廳ノ支出ニ係ル件

大正四年度各特別會計歲入歲出決算大藏省所管帝國鐵道收益勘定歲入第一款鐵道作業收入第一項運輸收入中鐵道院ニ於テ違約金ヲ徵收セサル件、同上歲出第一款鐵道作業費第一項事業費中鐵道院ノ支出ニ係ル件

件

大正二年度歲入歲出總決算歲入經常部第一款租稅第二項所得稅中兩國橋稅務署ニ於テ徵收不足ニ屬スル件

大正二年度歲入歲出總決算歲出臨時部農商務省所管第四款國有林野經營費第二項事業費中大阪大林區署ノ支出ニ係ル件

大正三年度歲入歲出總決算歲入經常部第一款租稅第二項所得稅中神田橋稅務署ニ於テ徵收不足ニ屬スル件、同上第三項營業稅中品川稅務署ニ於テ徵收不足ニ屬スル件

大正三年度歲入歲出總決算歲出經常部大藏省所管第十五款諸拂戻及缺損補填金第一項諸拂戻金中名古屋稅務監督局ノ支出ニ係ル件

大正三年度歲入歲出總決算歲出臨時部農商務省所管第四款國有林野經營費第二項事業費中鹿兒島大林區署ノ支出ニ係ル件

右ハ政府ニ對シ將來ノ注意ヲ促スヘキモノト認ム

第四

其ノ他異議ナシ
右及報告候也

大正七年三月二十三日

決算委員長

公爵德川 慶久

貴族院議長公爵德川家達殿

〔公爵德川慶久君演壇ニ登ル〕

○公爵德川慶久君 唯今ヨリ議題ニナッテ居リマスル大正四年度ノ決算ノ委員會ノ御報告ヲ申上ゲマス、委員會ハ一回開會イタシマシテ、直チニ之ヲ科會ニ移シマシテゴザイマス、各分科會デハ數回ニ互ッテ審議ヲセラレマシテ、最後ノ委員會ニ於テ之ヲ報告セラレマシタ、而シテ各主査ノ報告通りニ全部決定ヲ致シタ次第ゴザイマス、是ヨリ決算ノ内容ニ付テ少シク委員會ノ模様ヲ申上ゲタイト思ヒマス、大正四年度ハ御承知ノ如ク豫算不成立ニナリマシタコトデゴザイマシテ、隨ッテ前年度ノ豫算ヲ踏襲シタコトニナッテ居リマス、而シテ又行政整理ナドヲ實行シタ結果、此決算書中ニ現ハレテ居リマスル豫算ト實際施行シタ豫算トハ大分相違ガゴザイマスル、隨ッテ決算書類中ノ豫算ト、決算トハ實際ノ歲計ノ狀況ヲ十分ニ現ハシテ居リマセヌ、此點ハ

特ニ一言申上ゲテ置キマス、尙ホ數字ニ互フテハ無論書類ニ出テ居ルコトゴザイマスルカラ、大體ヲ茲ニ申述ベルニ止メテ置キマス、即チ經常臨時合セテ歲入ガ七億八百餘萬圓ゴザイマス、ソレカラ經常臨時ノ歲出ガ五億八千三百餘萬圓ゴザイマス、其差引ガ一億二千五百餘萬圓、即チ剩餘ニナツテ居ル譯デアリマス、併シ大正四年度ヨリ大正五年度ニ互リマシテ、繰越シタ事業費ナドヲ舉ゲマス、約四千萬圓ヲ控除イタシマスルト剩餘額ガ約八千四百萬圓ニナツテ居リマス、其他細カイ數字ニ互リマシテハ、茲ニ一切申上ゲルコトヲ避ケマス、直チニ委員會ノ審査ノ模様ヲ申上ゲヤウト思ヒマス、委員會ガ不當決議案ヲ御承知ノ如ク三件出タシテ居リマス、第二ニ政府ノ措置穩當ヲ缺クモノト認ムト云フモノガ六件ゴザイマス、第三ニ政府ニ對シテ將來ノ注意ヲ促シタモノガ二十一件ゴザイマス、此中ニハ既往年度、即チ大正二年度ノ分ガ二件ト、大正三年度ノ分ガ三件含マレテ居リマス、此不當決議案ハ委員會ニ於テ最モ重キヲ爲シタノデゴザイマスルカラ、此點ニ付テハ少シ申述ベテ置ク方ガ宜カラウト考ヘマス、第一ノ決議案ハ農商務省所管製鐵所ニ關スルモノデゴザイマス

決議案

貴族院ハ製鐵所ニ於テ其ノ所有汽船沙首丸ヲ日本郵船株式會社ニ惠山丸及影島丸ヲ合資會社松昌洋行ニ保管ヲ委託シ之カ使用ニ對シ貸付料ヲ協定スルコト其ノ宜シキヲ得ス國庫ニ巨額ノ損失ヲ來シタルハ不當ノ措置ナリト議決ス

是ハ周知ノ事實デゴザイマスカラ、茲ニ御説明申上ゲル必要モナイカト考ヘマスガ、唯事實ダケヲ申上ゲテ置カウト思ヒマス、即チ此三隻ハ海軍省ヨリ製鐵所ニ保管轉換ヲ致シマシテ、製鐵所ハ初メニ影島丸及沙首丸ヲ日本郵船會社ニ保管委託ヲ致シマシタ、惠山丸ハ三井物産合名會社ニ保管ヲ委託ヲ致シマシタ、ソレカラ後ニ四十五年ニ海運界ガ非常ニ好況ヲ呈シマシタ時ニ、約倍額ニ此料金ヲ値上ゲテ致シテ居リマス、其後此大正二年至リマシテ、松昌洋行ニ更ニ保管ヲ移シタ次第デアリマス、ソコデ此三隻ニ對シマスル契約關係ハ非常ニ複雑デゴザイマシテ、茲ニ申上ゲル必要モナイト考ヘマスガ、要スルニ大正五年一月以降ノ貸付料ヲ見マスルト云フト重量噸一噸一月當リガ約九十四錢ト云フトニナツテ居リマシテ、時局ノ爲ニ、非常ニ暴騰シタ一般ノ備船料ト比較イタシマスルト云フト、低廉デアアルコトハ明瞭デアリマス、

政府ニ於テモ此低廉デアアルト云フ點ハ十分ニ認メラレタノデアリマスルガ、併シ時ノ事情已ムヲ得ナカッタ點、其外イロ／＼ノ點ヲ舉ゲテ辯明ヲサレテ居ラレマスルケレドモ、委員會ニ於テハ是等ハ官有財産ノ保管ニ關シテ、貸付料ノ協定宜シキヲ得ナイ爲ニ、國庫ニ損失ヲ來タシタモノデアルト云フ理由ヲ以チマシテ不當決議ヲシタヤウナ次第デゴザイマス、ソレカラ次ニ第二ノ決議案ハ美術學校ニ關スルモノデゴザイマス

決議案

貴族院ハ大正四年度各特別會計歲入歲出決算文部省所管學校及圖書館歲出經常部第一款學校及圖書館第二項校館費中東京美術學校ノ支出ニ係ル華族會館外十二箇所ヨリ委託ヲ受ケタル製作物品ノ材料購入代及職工人夫賃等金三萬八千八百六圓四十四錢「モデル」備入料及乘車賃掛物箱外數十種ノ代價並運搬賃等金二千六百六十六圓九十八錢同上歲出臨時部第一款設備費第一項器具機械圖書及標本費中同校ノ支出ニ係ル石版石研磨機械購入代金四百五十五圓ハ支出ノ證明事實ニ反シ現金ノ取扱法規ニ背クモノ多キ等其ノ措置不當ナリト議決ス

決議案

其措置不當ナリト議決ス、是ハ内容ヲ御説明スル程ノコトモナカラウト考ヘマス、唯今朗讀イタシマシタ通りデゴザイマス、第三ハ矢張り是モ東京美術學校ニ關スルモノデゴザイマス

決議案

貴族院ハ大正四年度各特別會計歲入歲出決算文部省所管學校及圖書館歲入經常部第一款學校及圖書館第三項諸收入中東京美術學校ニ於テ收入ニ至ラサルモノ即銅像臺坐石及周圍石垣工事金七千五百圓銀花盛器製作金三千圓菓子器插花製作及圖案料金二百八十九圓ハ孰モ學校ノ名義ヲ以テ製作ノ契約ヲ爲シタルモノナルニ拘ラス本項歲入トシテ徵收スヘキ手續ヲ爲ササリシハ不當ノ措置ナリト議決ス

是モ唯今述ベマシタ通りデゴザイマシテ、別ニ説明スル必要モナイト考ヘマス、ソレカラ第二ニ政府ノ措置穩當ヲ闕クモノト認メタモノハ六件ゴザイマス、是ハ相當ニ委員會ニ於テ注意シタ點デゴザイマスカラ極ク簡單ニ其題目ダケヲ申上ゲルニ止メテ置キマス、第一ハ朝鮮總督府鐵道局ノ支出ニ係ル三十五萬餘圓デアリマス、是ハ朝鮮ノ起業株式會社カラ鐵道用地トシテ買收シタル釜山鎮埋立地ノ八萬餘坪ノ買收價額ノ算定ニ關スルモノデゴザイマス、

第二ハ臺灣總督府土木局ノ支出ニ係ル所ノ三十三萬八千餘圓ゴザイマス、是ハ二層行溪埤圳工事ガ、工事ノ施行ニ際シテ適當ノ注意ヲ缺イタガ爲ニ損失ヲ來タシタト云フ點ゴザイマス、是ハ前年度即チ大正三年度ニ於テ九十九萬五千圓ノ不當支出ガゴザイマス、ソレカラ第三ト致シマシテハ、臺灣總督府鐵道部ノ支出ニ係ル三萬四千餘圓ゴザイマス、是ハ賀田某ト石炭ノ採掘契約ヲ致シマシタトキニ、歳出歳入ヲ混同シタ件ゴザイマス、ソレカラ第四ニ鐵道院ノ支出ニ係ル十一萬四千餘圓ゴザイマス、是ハ北海道ノ湧別線中留邊藥社名淵間ノ鐵道建設ニ付テ、當初ノ計畫ガ宜シキヲ得ナカッタ爲ニ、工費ノ損失ヲ來シタモノゴザイマス、是ハ既往年度ニ於テ詰リ大正三年度ニ於テ、十五萬餘圓ノ不當支出ガゴザイマス、ソレカラ第五ハ製鐵所ノ支出ニ係ル七千八百餘圓、是ハ鑛石ノ購入ニ方ッテ、規格ニ反セル劣等品ニ對シテ契約價額ヲ支拂ッタト云フ件ゴザイマス、第六ハ東北帝國大學ノ支出ニ係ル四百三十餘圓ゴザイマス、是ハ東北大學事務官某ガ、虚偽ノ支拂ヲ爲シタル件ゴザイマス、大體政府ノ措置穩當ヲ闕クト認メマシタモノハ唯今申上ゲマシタ六件ゴザイマス、ソレカラ第三ニ政府ニ對シテ將來ノ注意ヲ促スベキモノト定メタルモノガ二十一件ゴザイマス、是ハ非常ニ澤山ゴザイマシテ、細カイ事件ゴザイマスカラ、是ハ一切申上ゲルコトヲ避ケマス、其他ノ部分ニ付テハ總テ政府ノ處置ヲ穩當又ハ正當ナルモノト認メタ次第デ、異議ナシト決定イタシタ次第ゴザイマス、最後ニ決算委員會ニ於キマシテ、委員中ヨリ注意又ハ希望ノヤウナコトガ出マシタカラ其點ヲ少シバカリ御紹介イタシテ置カウト考ヘマス、第一ニ特別會計ニ於テハ特別會計ニ不都合ナル點ガ多イヤウデアアル、政府ニ於テハ此點ニ付テドウ考ヘテ居ラレルカト云フコトゴザイマス、之ニ對シテ總理大臣ハ、特別會計ハ特別會計ノ理由ガアルノデアアルカラシテ一概ニ之ヲ言フコトハ出來ナイケレドモ、此不都合ナ點ガ多イト云フコトニ付テハ、將來十分ニ戒飭ヲシ、注意ヲ怠ラヌト云フコトヲ答ヘラレテ居リマス、ソレカラ第二ニ政府ノ會計検査院ニ對スル辯明ト云フモノハ、殆ド強辯ニ近イヤウナ種類ノモノガ時々アルヤウデアアル、何卒虚心坦懐ニ答辯セラレテハドウデアアルカト云フヤウナコトデアリマシタ、是ハ大藏大臣ハ十分將來其趣旨ニ副フヤウニシヤウト云フ唯答辯ゴザイマス、ソレカラ第三ノ點ハ兩院即チ貴族院、衆議院ガ不當ノ決議ヲシタ場合ハ政府ハ如何ナル處置ヲ執ラレルカト云フ質問ゴザイマシタ、是ハ大

藏大臣カラ答ヘラレタノデアリマスガ、無論兩院ノ院議ヲ尊重スルコトハ政治上ノ德義デアアルト考ヘテ居ルケレドモ、場合ニ依ッテハサウスルコトハ出來ス、或ハ飽クマデ政府ノ説ヲ主張スルカモ知ラヌト云フコトゴザイマシタ、第四ガ決算年度ノ繰上ヲナスコトデ……ナスコトニ付テノ政府ノ所見ヲ求メラレマシタ、是ハ政府トシテ殆ド今日不可能デアラウト考ヘル、併シ尙ホ研究ヲ試ミテ見ルガ、殆ド不可能デアラウト云フ返事デアリマス、第五ハ決算提出ノ時期ガ毎モ遅レルノデアアルガ、是ハ成ルベク議會ノ開會ノ劈頭ニ提出セラレタイト云フ希望デアリマス、政府ノ答辯トシマシテハ、人員ノ不足ノ爲ニ、詰リ豫算決算ヲ同一人デ扱ッテ居ル爲ニ早クスルコトガ出來ナイガ、成ルベク希望ニ副フヤウニシヤウト云フコトゴザイマシタ、大體斯様ナ内容ヲ以チマシテ報告イタシマシタ通り委員會ニ於テハ議決イタシタ次第デアリマス、此段御報告ヲ申上ゲマス

○山脇玄君 委員長ニチヨット伺ヒタイノゴザイマス、唯今ノ希望ト云フ箇條ノ中ノ第三點デアアルト思ヒマス、貴衆兩院デ決算ニ對シテ不當決議ヲシタ場合ノ當局ノ御考ゴザイマスナ、ソレハ何デゴザイマスカ、是ハ大藏大臣ノ答辯デハ總テ貴衆兩院ノ決算ニ對スル決議ハ重ンズルガ、何レノ場合デモ其決議通りニ從フ譯ニハ行カナイト云フノハ、其不當ノ議決ノ中ニハ二通りアラウト思フノデアリマス、例ヘテ見ルト會計規則ニ依ッテ取扱ラシタガ、併シ其取扱ガ不當デアアル十分デナイト云フ場合ニハ、唯今承ハリマシタ所デモ、文部省ノ美術學校ノ支出ノ所ナドハ、會計ノ法規ニ背イテ居ル、即チスベキコトヲシナイ、例ヘテ見マスルト云フト、當然入札ニ附スベキモノヲ附セナカッタ、是ハ明カニ法律ニ反シタ場合ガ必ズアラウト思ヒマス、此二ツノ場合ヲ區別シテ見ナケレバナラスト思フ、其手續ヲシテ居ルノガ不十分デアアルガ故ニ、其時ノ場合ハ行政廳ト我々ノ意見ノ反スルコトガアラウト思フ、併ナガラ會計規則ノ中ノドレカニ違反シタ、法律ニ明カニ背イタ場合デアリマスト、ドウシテモ行政官ニシロ我々ノ意見ヲ尊重シナケレバナラスト、サウ云フ場合ノ決議ニハ自ら區別ガ二通りアラウト思フ、單純ナ不當議決ト違法議決トノ二通りアラウト思フ、ソコデ當局ノ之ニ對スル見込ヲ區別シテ見タイト思フノデアリマスガ、其邊ノ所ハ委員長ノ方デ區別ヲシテ當局ガ答ヘラレタヤウニ御認メデアリマスカ、如何デアリマスカ

○公爵徳川慶久君 唯今山脇君ノ御尋ネニ御答ヲ致シマスルガ、實ハ當日ノ

速記録ハ此忙カシイ時期デ出来テ居リマセヌ爲ニ、明瞭ナコトヲ此所デ申上
グルコトハ出来マセヌガ、大體ニ於テ大藏大臣ガ答ヘラレマシタコトハ、詰
リ法規ノ解釋ニ付テ意見ヲ異ニシタ場合ニハ飽クマデ之ヲ主張スル場合ガア
ルカモ知ラヌト云フヤウニ言ハレタヤウニ私ハ今考ヘテ居リマスルガ、尙ホ
其點ニ付キマシテハ政府ニ御尋ネテ戴キマスト明瞭ニナラウカト考ヘマス、
是ダケ私カラ御答ヲ申上ゲマス

○山脇玄君 大藏大臣ハ御出席ニナツテ居リマセヌカ

○議長(公爵徳川家達君) 出テ居ラレマス

○山脇玄君 唯今委員長ニ御尋ネシタ法律違反ノ場合ト純粹ノ不當議決ノ場
合トニ對シテノ、當局ノ御意見ヲ承ハリタイ

〔國務大臣勝田主計君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(勝田主計君) 御答ヲ申上ゲマスルガ、決算委員會ニ於テ私ヨリ
申上ゲマシタ事柄ハ院議ニ於テ不當ト致サレル場合ニハ、大體ニ於テハ政府
ト致シテ成ルベク院議ヲ重ンズルヲ以テ常道ト致スコトデアアル、併ナガラ法
令ニ於テ明カニ違反シテ居ルヤウナコトデアリマスレバ別デアリマスルガ、
其解釋其他ニ於キマシテ、政府ニ於テ相當ト認メルヤウナコトデアリマスル
場合ガ、具體的ニアリマシタ場合ニハ特段ナ、具體的ノ問題ニ付キマシテハ、
必シモ院議ニ服従スルト云フ譯ニ行カナイコトガアルカモ知レヌ、斯様ニ私
ハ御答ヲ致シタノデアリマス、此事ヲ申上ゲマスレバ山脇君ノ唯今ノ御問ハ
御分リニナツテ下サルコトデアラウト考ヘマス

○山脇玄君 大藏大臣ニ尙ホ一言確メテ置キタイ、唯今ノ御答辯ニ依リマス
ルト、極ク明白ニ法規ニ違背シタ場合ハ院議ニ從フト斯ウ云フ御見込、ソレ
カラ法律ノ解釋ニ付テ甲トモ解釋ガ出来、乙トモ解釋ノ出来ルヤウナ場合ニ
ハ、時トシテハ從ハヌコトガアルカモ知レヌ、斯ウ云フ御意見ト見テ宜シウ
ゴザイマスカ

〔國務大臣勝田主計君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(勝田主計君) 御答ヲ致シマスルガ、政府ハ強ヒテ法令ヲ無理ニ
解釋ヲ致シマシテ、サウシテ政府ノ爲シタルコトヲ、之ヲ飽クマデ辯護シヤウ
ト云フヤウナ左様ナ考ハ持ツテ居リマセヌ、極メテ虚心坦懷ニ法令ノ精神ヲ
能ク研究ヲ致シマシテ、其法令ノ精神ニ依ッテ尙ホ政府ノ爲シマシタコトガ法
令ニ違反セナイト云フ、斯ウ云フ場合ニハ假令之ニ付キマシテ反對ノ論ガア

リマシテモ、政府ハ其意見ヲ支持スル場合ガアリマスル、斯様ニ申シタノデ
アリマス

○議長(公爵徳川家達君) 諸君ニ御諮リヲ致シマス、唯今決算委員長ノ報告
セラレマシタ問題ヲ、東ネテ問題ニ供シテ御異存ゴザイマセヌカ

〔異議ナシト呼フ者アリ〕

○議長(公爵徳川家達君) 御異存ナイト認メマス、決算委員長ノ報告ニ同意
ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第九、郡制中改正法律案、衆議院提出、第一
讀會ノ續、委員長報告

郡制中改正法律案

右可決スヘキモノナリト議決セリ依テ及報告候也

大正七年三月二十三日

右特別委員長

服部 一三

貴族院議長公爵徳川家達殿

〔服部二三君演壇ニ登ル〕

○服部一三君 郡制中改正法律案ニ付キマシテ特別委員會ノ經過ヲ御報告申
上ゲマス、此案ノ趣旨ハ郡制中ニ間々弊害ヲ起ス所ノ虞アル箇條ガアリマス
ルデ、其點ヲ改正シテ、サウシテ弊ガ生ジナイヤウニシヤウト云フノデアリ
マス、デ府縣制ニ於キマシテハ既ニ御承知ノ通りニ、前ニ是等ノ弊害ノ起ラ
ウト云フ虞ノアル點ニ付キマシテハ、改正ヲ加ヘテアリマスガ、郡制ノ方ハ
其儘ニナツテ今日マデ來ッタノデアリマスデ、ソレヲ改正ヲシヤウト云フノデ
アリマスル、此改正ニナリマスル一ニノ箇條ヲ申シマスルト、唯今ノ儘デア
リマスルト云フト、郡會議長ハ恣ニ會議ヲ閉ヂ、又ハ會議ヲ開カナイコトモ
アル虞ガアルノデアリマス、ソレデ此度ノ改正ニ付キマシテハ、議員定員半
數以上ノ請求ガアルトキニハ、議長ハ是非其日ニ會議ヲ開カナクテハナラナ
イ、又ソレデモ議長ガ開カナケレバ副議長ニ開カセル、副議長モ亦差支ガアル
場合ニハ、即チ假議長ヲ選ンデサセルト云フヤウニナルノデアリマス、又閉

會ノ點ニ付キマシテモ、前申シタヤウナ手續ヲ以テ開キマシタ會議ニ於キマシテハ、又議員カラ異議ノ申立ガアリマシタ場合ニ於キマシテモ、議長ハ會議ノ決議ヲ經ナクテハ……決議ニ依ラナクテハ會ヲ閉ジ又中止スルト云フコトガ出來ナイヤウニシヤウト云フノデアリマス、又參事會員ノ選舉ニ付キマシテモ、今日マデノ所デアリマスルト云フト、無論無記名單記投票ト云フコトガ原則ニナツテ居リマスルケレドモ、會議ノ決議ニ依リマスレバ指名推薦、又ハ連名投票ト云フコトモ出來ルヤウニナツテ居リマス、サウ云フコトニナリマスルト云フト自然一黨一派ニ偏シタヤウニ、其方ノ者バカリガ參事會ニ出ルト云フヤウナ虞ガアルノデアリマスルデ、ソレデ此度ノ改正ニ於キマシテハ連名投票、指名推選トカ云フヤウナコトハ一切許サナイコトニ致シテアリマス、其他ノ改正モ總テ此弊ヲ除クト云フ趣旨ヲ以テ改正ヲ加ヘテゴザイマス、ソレデ特別委員會ニ於キマシテハ質問應答ヲ重ネマシタ末、一ノ反對論モ出マセズ、全會一致ヲ以テ原案ヲ可決イタシマシタ、此段御報告申上ゲマス

○阪本鈺之助君 特別委員長ニ御伺ヒ致シタイノデゴザイマスガ、本員ハ郡制其者ガ、贅物デアルト云フコトヲ信ズルノデアリマス、郡制其者ハ廢メテ仕舞ッタ方ガ却ッテ宜イト云フコトヲ常ニ信ジテ居ルモノデアリマスガ、郡制アルガ故ニ斯ノ如キ改正ヲセネバナラス、誠ニ今度ノ改正案ハ些細ノコトデアリマシテ、郡會ノ中デハ成ルホド重大問題デアリマスガ、郡制ヲ廢シテ仕舞ヘバ宜イ、誠ニ詰ラナイ改正デアアル、此郡制ノ廢止ト云フヤウナコトニ觸レテハ委員會デハ餘リ御質問ハナカッタカ、郡制全廢ト云フヤウナコトニ付テ應答デモアリマシタナラバ伺ヒタイト思ヒマス

○服部一三君 御答イタシマス、特別委員會ニ於テハ郡制廢止ト云フヤウナコトニ付キマシテハ何モ論ハナカッタノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 本案ノ第二讀會ヲ開クニ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○服部一三君 直チニ第二讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○伯爵柳原義光君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第二讀會ヲ開キマス、全部ヲ問題ニ供シマス……全部原案ニ御異存ゴザイマセカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○服部一三君 直チニ第三讀會ヲ開カレムコトヲ希望イタシマス

○男爵高木兼寛君 賛成

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開イテ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 直チニ第三讀會ヲ開キマス……第二讀會ノ決議通りデ御異存ゴザイマセヌカ
 「異議ナシ」ト呼フ者アリ

○議長(公爵徳川家達君) 御異議ナイト認メマス

○議長(公爵徳川家達君) 日程第十、神祇尊崇ニ關スル建議案、伯爵柳原義光君外五名發議、會議

〔河井書記官朗讀〕
 神祇尊崇ニ關スル建議案

右貴族院規則第六十四條ニ依リ提出候也
 大正七年三月二十二日

發議者
 伯爵柳原 義光 子爵青木 信光 男爵高木 兼寛
 江木 千之 谷 森 眞男 石 渡 敏一

賛成者
 公爵徳川 慶久 侯爵黒田 長成 伯爵正親町 實正
 伯爵柳澤 保惠 伯爵川村 鐵太郎 伯爵奥平 昌恭
 伯爵林 博太郎 伯爵松平 頼壽 伯爵島津 忠麿
 男爵小澤 武雄 子爵平田 東助 子爵大宮 以季
 子爵松平 乘承 子爵青山 幸宜 子爵山口 弘達

| | | |
|----------|----------|----------|
| 子爵大田原 一清 | 子爵松平 康民 | 子爵樋口 誠康 |
| 子爵稻垣 太祥 | 子爵毛利 高範 | 子爵三島 彌太郎 |
| 子爵東坊城 德長 | 子爵松平 直平 | 子爵酒井 忠亮 |
| 子爵冷泉 爲勇 | 子爵牧野 忠篤 | 子爵堀河 護麿 |
| 子爵永井 尙敏 | 子爵伊集院 兼知 | 子爵榊原 隆督 |
| 子爵細川 立興 | 子爵前田 利定 | 子爵京極 高備 |
| 子爵井上 匡四郎 | 子爵榎本 武憲 | 子爵水野 直 |
| 子爵京極 高義 | 子爵今城 定政 | 子爵本多 忠鋒 |
| 子爵吉田 清風 | 子爵大給 近孝 | 子爵伊東 祐弘 |
| 子爵豐岡 圭資 | 子爵秋月 種英 | 子爵小笠原 勁一 |
| 子爵片桐 貞央 | 子爵八條 隆正 | 小野田 元熙 |
| 子爵板倉 勝憲 | 子爵淺田 德則 | 高崎 親章 |
| 平山 成信 | 男爵石黒 忠慮 | 男爵村上 敬次郎 |
| 男爵中川 興長 | 男爵沖原 光孚 | 男爵宇佐川 一正 |
| 荒川 義太郎 | 男爵北島 齊孝 | 男爵名和 長憲 |
| 石塚 英藏 | 男爵坂本 俊篤 | 男爵内田 正敏 |
| 男爵西 紳六郎 | 男爵武井 守正 | 男爵梨羽 時起 |
| 男爵肝付 兼行 | 男爵山内 長人 | 男爵南岩倉 具威 |
| 荒井 賢太郎 | 男爵新田 忠純 | 男爵青山 元 |
| 男爵伊東 義五郎 | 男爵山内 豐政 | 男爵北大路 實信 |
| 男爵若王子 文健 | 男爵千秋 季隆 | 男爵坪井 九八郎 |
| 男爵眞田 幸世 | 男爵安場 末喜 | 男爵神山 郡昭 |
| 男爵伊丹 春雄 | 男爵島津 長丸 | 男爵清水 資治 |
| 男爵楠本 正敏 | 男爵本多 政以 | 男爵佐竹 義準 |
| 男爵黒田 長和 | 男爵安藤 直雄 | 男爵辻 太郎 |
| 男爵二條 正麿 | 男爵藤堂 高成 | 湯地 定基 |
| 男爵東郷 安 | 三宅 秀 | 藤田 四郎 |
| 馬屋原 彰 | 原 保太郎 | 加太 邦憲 |
| 石黒 五十二 | 仁尾 惟茂 | 伊澤 多喜男 |
| 杉田 定一 | 下條 正雄 | 桑田 熊藏 |
| 高橋 作衛 | 西久保 弘道 | |

- | | | |
|--------|--------|--------|
| 麻生 太吉 | 木村 誓太郎 | 江原 芳平 |
| 依田仙右衛門 | 星島 謹一郎 | 松尾 廣吉 |
| 美馬 儀一郎 | 橋本 辰二郎 | 上松 泰造 |
| 日高 榮三郎 | 西川 甚五郎 | 安田 善三郎 |
| 網藏 平輔 | 木本 源吉 | 福島文右衛門 |
| 鈴木 周三郎 | 高崎 三重郎 | |

神祇尊崇ニ關スル建議

敬神崇祖ハ我國民性ノ要素ニシテ皇國國體ノ基址タリ之ニ關スル國家ノ施設ハ上世以降屢次ノ變遷ヲ經テ現時内務省ニ神社局ヲ設ケ事ニ當ラシムト雖其ノ規模小ニシテ經理スル所亦遺憾尠シトセス今次歐洲ノ戰亂ハ振古未曾有ノ大變ニシテ其ノ及ホス所ノ影響測リ知ルヘカラス隨テ精神的施設ノ急要措クヘカラサルモノ頗ル多クシテ就中敬神崇祖ノ美風ヲ振作スルコト極メテ緊切ナリトス政府ハ神祇尊崇ニ關スル施設ヲ整備シ以テ前陳ノ目的ヲ達セラレムコトヲ望ム

〔谷森眞男君演壇ニ登ル〕

○谷森眞男君 唯今議題ニ上リマシタ所ノ神祇尊崇ニ關スル建議案提出者ノ一人ト致シマシテ、本案ノ趣旨ヲ簡單ニ申述ベヤウト思ヒマス、敬神崇祖ト云フコトハ我ガ國民性ノ要素デアリマシテ、皇國ノ國體ノ基デアリマス、此ヲ以チマシテ國ノ肇メヨリ致シテ朝廷ハ祭祀ノ典ヲ尊重セラレタコトデアリマス、國民モ亦神祇ヲ崇敬イタシテ居リマシタコトゴザイマス、大化大寶ノ御代ニナリマシテ百般ノ制度、官制等ヲ隋唐ノ制ニ倣ヒマシテ制定セラレ、ノ時ニ方リマシテモ、尙ホ且ツ神祇官ト云フモノヲ以テ太政官八省ノ上位ニ置カレタコトデアリマシテ、儼トシテ國風ヲ維持セラレタコトデアリマス、降ッテ數次ノ變遷、戰亂等ヲ經マシテ武臣政ヲ執ルノ時ニ方リマシテモ、常ニ神祇ヲ尊崇スルヲ以テ施政ノ方針トシタコトデアリマシタ、而シテ上下ニ互リ、古今ニ通ジテ神祇尊崇ノ國風ト云フモノハ一貫シテ居リマスコトハ、之ヲ以テモ證セラル、コトデアリマス、明治維新ノ初メニ方リマシテ神祇官ヲ置カレマシタガ、暫クシテ神祇省トナリ、數次ノ變遷ヲ經マシテ僅ニ内務省ニ社寺ノ一局ヲ設ケテ宗教ト併セテ神社行政ヲ掌ルコトニナ

リマシタガ、日清戰役ノ後國民ノ自覺漸ク堅ク、敬神ノ風再ビ興ルニ及ビマシテ、第九議會ニ方リマシテ本院及衆議院ニ於テ神祇ニ關スル官衙設置ノ建議ト云フモノヲ提出セラレマシタ、政府ハ此建議ニ基キマシテ神祇局ヲ特ニ設ケマシテ、之ヲ内務省ノ各局ノ首班ニ置イテ宗教行政ト區別セラレタコトデアリマスル、然レドモデス、其規模尙ホ狭小ニシテ隨ッテ又其施設モ亦振ハナイコトデアリマス、誠ニ其局タルモノハ小ナモノデアリマシテ、一向神社ノ行政ヲ統一スルト云フヤウナ體モナイ今日ノ有様デアリマス、然ルニ今次ノ歐洲ノ戰亂ハ振古未曾有ノ大變デアリマス、其形以上、以下ニ及ボス影響ト云フモノハ測リ知ルベカラザルモノガアルノデアリマス、隨ッテ精神的ノ施設ノ急要ニシテ措クベカラザルモノハ頗ル多クアリマス、中ニ就テ神ヲ敬ヒ、祖ヲ尊ブノ美風ト云フモノヲ振ヒ起スコトガ極メテ緊切ナルノ時デアリマス、然ルニ神祇ノ事務ヲ管掌スル官署ノ有様ガ今日ノヤウナコトデアリマスノハ誠ニ遺憾ニ堪ヘザル所デアリマス、政府ハ速ニ是ガ改正ヲ施シテ其規模ヲ擴張シ、其位置ヲ上ボセ、祭祀ニ關スル典禮ノ規定、神社ノ經理、神官神職ノ養成監督等、神祇ニ關スル諸般ノ事務ニ當ラシメテ、而シテ神社行政ノ統一竝ニ振張ヲセラル、コトヲ切ニ望ムト云フ趣意デ本案ヲ提出イタシタコトデアリマス、諸君御賛成ヲ願ヒマス

○山脇玄君 當局大臣ハドナタデアリマスカ、文部大臣デアリマスカ内務大臣デアリマスカ、幸ヒ御臨席デアリマスガ、現今ノ有様及此案ニ對シテノ御考ヲ承ハリタイ

○議長(公爵徳川家達君) 山脇君ハ内務大臣ニ質疑ヲセラレタノデアリマスカ

○山脇玄君 内務大臣モ文部大臣モ幸ヒニ御出マシニナッテ居ラレマスカラ、ドチラノ大臣デモ宜シウゴザイマス

〔國務大臣岡田良平君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(岡田良平君) 唯今ノ山脇君ノ御尋ネハ内務大臣カラ御答シタ方が宜カラウト思ヒマス、暫ク御待チテ願ヒマス

○阪本鈺之助君 發議者ニ少シ御質問イタシタウゴザイマス、宜シウゴザイマスカ

○議長(公爵徳川家達君) 今内務大臣ガ出席ガゴザイマセスカラ、出席ヲ要求シテ居リマスカラ、其間ニ阪本君ノ發議者ニ對スル質疑ヲ御許シ申シマス

○阪本鈺之助君 此建議案ヲ一讀イタシマスルト、其文中ニ「現時内務省ニ神社局ヲ設ケテ事ニ當ラシムルト雖其規模小ニシテ經理スル所亦遺憾シトセス」結文ニ至リマシテ「政府ハ神祇尊崇ニ關スル施設ヲ整備シ以テ前陳ノ目的ヲ達セラレムコトヲ望ム」トアリマス、之ヲ對照イタシマスルト、内務省内ノ神社局デハ飽キ足ラス、政府ハ神祇尊崇ニ關スル設備ヲ整備セヨトアルノデアリマスカラ、サウスルト矢張り神祇官デモ復興イタシテ神祇ノ事ヲ掌ル一官衙ヲ置イテ吳レト云フ要求デアルト認メテ宜シイデアリマスカ、本員等ノ見マスル所デハ、御一新ノ際ニハ祭政一致トカ申シテ國ノ政治ト祭トハ一致デアアルノガ日本ノ國體デアルト云フコトヲ唱ヘテ、祭ト政治ト竝ビ行ハレル主義ヲ取ツタノデアリマスケレドモ、段々世ノ中ノ變遷ニ連レ海外ノ文物ニ接シテ見ルト祭ト政治トハ分離スルノガ當然デアルト云フコトハ一般ノ認メテ異論ナキ所デ、今日ノ有様ニナッテ居リマスガ、此建議ノ趣旨ヲ擴充イタシマス、祭政一致ト云フ古ニ復リタイト云フ意味ヲ含ンデ居ルヤウニモ考ヘラレマスガ、左様ナコトデアリマスカ、ソレデ第一ニ御尋ネシタ神社局デハイケスカラ一官衙ヲ設ケテ吳レト云フ意味ト解釋イタシテ宜シイノデアリマスカ、ソレヲ伺ヒマス

○江木千之君 提出者ノ一人トシテ唯今ノ御質問ニ御答ヲ致シマスルガ、本案ノ趣意ハ決シテ此從前ノ神祇官ノ如キモノヲ置クノ精神デハ更ニナイノデアリマス、又決シテ此官衙ヲ内閣ニ移スト云フヤウナコトノ問題ハ含ンデ居ラスノデアリマス、唯今ノ神社局ナルモノハ誠ニ規模ガ小ニシテ其施設モ甚ダ振ハスノデアリマス、此位置ヲ相當ニ昇シテ、又經費ヲ増シテ人員ヲ殖ヤシ、神社ニ關スル施設ヲ擴張シヤウト云フノガ趣意デアリマス、尙又其趣意ハ祭政一致ニ復ルノデハナイカト云フ唯今ノ御質問ト承ハリマシタガ、祭政一致ハ今日既ニ我が國體ニ於テ然ラザルヲ得ヌノデ、現ニ政府モ祭政一致ヲ實行セラレテ居ルノデアリマス、ソレハ御政事始ノトキノコトカラ御考ヘニナレバ能ク御分リニナルコトト思ヒマスガ、或ハ祭政一致ニスル趣意デハナイカト云フ御質問ノ御趣意カトモ考ヘマスガ、決シテ祭政一致ニスル趣意デハナイ、祭政一致ハ我が國體ニ於テ固ヨリ然ラザルヲ得ヌコトト考ヘルノデアリマス、ソレダケヲ御答ヲ致シマス

○議長(公爵徳川家達君) 山脇君ニ申シマス、内務大臣ガ出席セラレマシタカラ、モウ一應質疑ノ趣意ヲ御述ベニナッタラ如何デスカ

○山脇玄君 此建議案ノ趣旨ハ唯今ノ提出者ノ辯明デ能ク分リマシタガ、此建議案ノ趣意ハ別ニ局ヲ設ケルトカ省ヲ設ケルトカ云フ趣意デハナクシテ、唯今ノ内務省ニ在ル所ノ局ヲ擴大シテ、サウシテ大ニ祭祀ノ事ニ關スル儀式トカ、或ハ神官ノ資格ヲ高メルトカ、其人員ヲ増ストカ云フ風ニ、盛ンニヤリタイト云フコトニ歸著スルヤウデアリマスガ、ソレデ私ノ伺ッテ見タイノハ、内務當局ハ今日ノ有様ハ斯クデアルカラ十分其趣旨ヲ達スルコトガ出來ルト云フ御見込デアリマスガ、建議者ノ趣旨ヲ達スルニハ矢張り此建議ノ趣意ヲ貫徹セネバ達セラレヌト云フ御見込デアリマスガ、如何デアリマスカ

〔國務大臣男爵後藤新平君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵後藤新平君) 唯今ノ山脇君ノ御質問ノ最後ノ所ガハッキリ致シマセヌ、斯ウ云フ譯カアア云フ譯カト云フ二ツノ御問ヒガアリマシタガ、チヨット明カニ分リマセヌカラモウ一應承ハリタイ

○山脇玄君 私ノ伺ヒタイノハ、此建議ノ發案者ノ御意見ハ唯今ノ辯明デ能ク分リマシタガ、此發案者ノ趣意ヲ達スルニハ今日ノ制度デハ達スルコトガ出來ナイト云フ御見込デアリマスルカ其邊ヲ伺ヒタイ

〔國務大臣男爵後藤新平君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵後藤新平君) 御答ヲ致シマス、建議者ノ趣旨ヲ達スルノニハ現行ノ制度ニ改善ヲ加ヘルノ必要アリト認メテ居リマス

○山脇玄君 ソレデハマダ少シ私ノ質問ニハ足リマセヌ、改善ヲスルト仰ッシヤッタ譯デアルガ、提案者ノ趣意ハ唯今ノ局ヲズット擴メテ人員ヲ増シ、神官ノ養成ヲ盛ンニシテ資格ヲ高メルマデ行カスケレバナラヌト云フ趣意デアリマスガ、其邊ノ御見込ヲ伺ヒタイ、改善ヲ圖ラヌナラヌト云フノハ神社バカリデハアリマセヌ、總テノモノガ改善ヲ圖ラヌナラヌノデアリマス

〔國務大臣男爵後藤新平君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵後藤新平君) 言葉ガ意ヲ達シナカッタカ知レマセヌガ、建議者ノ希望セラル、所ノ通りニ、改善ノ意義ヲ其組織ニ於テモ、其組織シタル體ノ應用ニ於テモ致サナケレバナラヌト考ヘテ居リマス、是ガ改善ノ意義ト申上ゲタノデアリマスカラ、要スルニ建議者ノ意見ト同一ナル意見ヲ持ッテ居ル、斯ウ云フコトデアリマス

○山脇玄君 モウ一應御尋ネセニヤドウモマダ徹底イタシマセヌ、サウ致シマス、當局ハ建議者ノ意見通りニ速ニ改善ヲ圖ルト云フ御見込デアリマス

カ、サウセネバナラヌト云フ御考ダケデハナイ、改善ヲ圖ルト云フノガ建議案ノ趣意デアリマスガ、サウ云フ御著手ニナル御見込ガアリマスカ如何

〔國務大臣男爵後藤新平君演壇ニ登ル〕

○國務大臣(男爵後藤新平君) 圖リタイ希望ヲ持ッテ居リマス、併ナガラ之ヲ實行スルト云フコトニ付テハ十分考慮ヲ費ヤスコトデアリマス、必シモ此事ハ是一ツヲ實行スルモノデハナクシテ、全體ノ權衡モアリマス、又經費ノ都合モアリマス、其邊ニ付テハ十分ナル考慮ヲ費シテ建議者ト意見ヲ同ジウスル所ノ目的ヲ達スルヤウニ努ムルノデアリマス

○議長(公爵徳川家達君) 本建議案ニ同意ノ諸君ノ起立ヲ請ヒマス

起立者 多數

○議長(公爵徳川家達君) 過半数ト認メマス、明日ハ無論會議ヲ開キマスガ、議事日程ハ唯今申上ゲ兼ネマス、決定次第御通知ニ及ビマス、本日ハ是ニテ散會

午前十一時五十一分散會

